

国際協力研究科 ～国際防災論プログラムの魅力～

1. 学際性： 減災・復興の課題を多角的に究明するカリキュラム
2. 集団指導： 国際防災論合同ゼミ（Joint Seminar毎週水曜5限）
3. 国際性： 海外実習（アジア各地）、留学生とのディスカッション
4. 機関連携： JICA国際防災研修センター、アジア防災センター（ADRC）、
国連国際復興プラットフォーム、人と防災未来センター、兵庫県、神戸市他
5. 被災地大学間連携： 国内（岩大・東北大）・海外（アチェ・四川・トルコ他）
6. フィールド重視： 阪神・淡路大震災後の「防コミ」との連携
東日本大震災被災地での学生ボランティア連携

1. 学際性～ 減災・復興の課題を多角的に究明するカリキュラム (工学・医学・保健学・法学ほか)

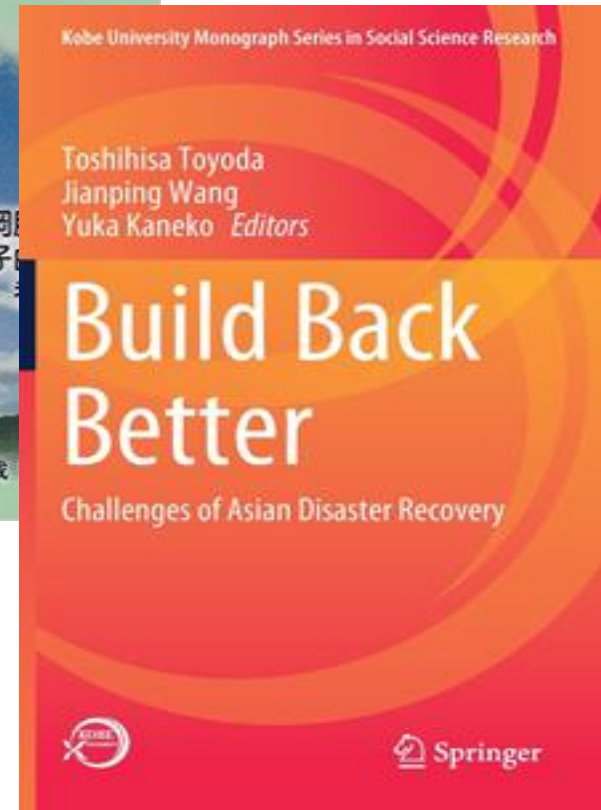
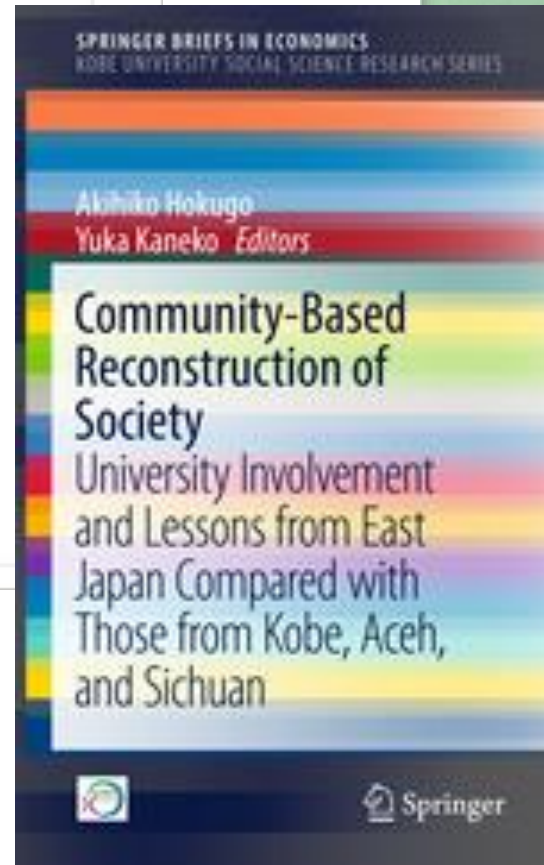
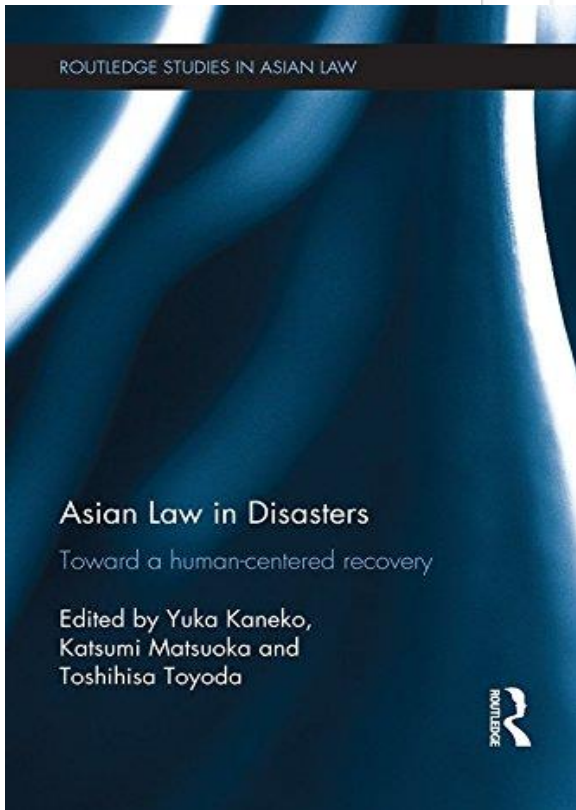
科目名	単位数	開講大学・部局	担当教員	開講時期	開講形態
都市の復興と減災 (復興・減災学入門I)	1	神戸大学・国際協力研究科 高度教養科目	近藤民代(都市安全研究センター)他	2024から1Q	ハイブリッド
災害救急医療論 (復興・減災学入門II)	1	神戸大学・国際協力研究科 高度教養科目	大路剛(都市安全研究センター)他	2024から2Q	ハイブリッド
Post Disaster Recovery Planning	2	神戸大学・国際協力研究科	近藤民代(都市安全研究センター)	春学期 金曜3限	ハイブリッド
Special Seminar: International Disaster Management	2	神戸大学・国際協力研究科	近藤民代・金子由芳	春学期 水曜5限	オンライン
住環境再生特論	2	神戸大学・工学研究科	近藤民代	秋学期 火曜1限	ハイブリッド
Disaster Risk Management	2	神戸大学・国際協力研究科	飯塚敦志(都市安全研究センター)	秋学期 月曜2限	ハイブリッド
災害復興論	2	神戸大学・国際協力研究科	近藤民代	秋学期 火曜1限	ハイブリッド
Environmental Health	2	神戸大学・国際協力研究科	中澤湊(保健学研究科)	秋学期 水曜4限	ハイブリッド
Community Empowerment for Disaster Risk Reduction	2	神戸大学・国際協力研究科	大津暢人(工学研究科客員准教授)	秋学期 月曜5限	オンライン
国際防災協力論	2	神戸大学・国際協力研究科 高度教養科目	金子由芳(社会システムイノベーションセンター)他	秋学期 金曜5限	ハイブリッド
Special Seminar: International Disaster Management	2	神戸大学・国際協力研究科	近藤民代・金子由芳	秋学期 水曜5限	オンライン
海外実習 Oversea Research	2	神戸大学・国際協力研究科	近藤民代・金子由芳	夏季or春季休暇 適時	リアルタイム

2. 集団指導：国際防災論合同ゼミ(Joint Seminar) 学際的教授陣による多面的で国際的な指導

- 専任教員： 飯塚敦志(都市安全研究センター教授)
近藤民代(都市安全研究センター教授)
金子由芳(社会システムイノベーションセンター教授)
- 協力講師： 北後明彦(神戸大学名誉教授)
大津暢人(工学研究科客員准教授、消防研究所主任研究員)
塩見有美(アジア防災研究センター主任研究員)
- 外部講師： 松岡勝実(岩手大学地域防災研究センター教授)
姥浦道生(東北大学災害科学国際研究所教授)
窪田亜矢(東北大学工学研究科教授) ほか



国際防災論： 講師陣の執筆による教科書・参考書



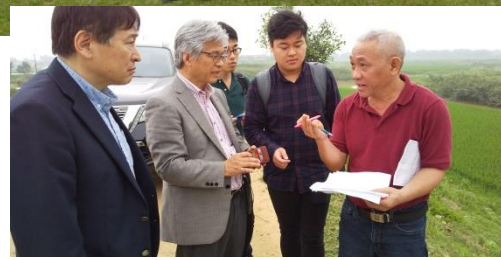
3. 国際性～海外実習(2単位)



南タイ津波復興調査2013.8



ベトナム洪水調査
2019.3



ネパール地震
復興調査2016.9



バングラデシュ・サイクロン調査2017.3

ミャンマー
サイクロン・ナーゼス復興調査
2016.3, 2017.8, 2018.8, 2019.8



4. 機関連携：国際協力機構（JICA）： 『独立行政法人国際協力機構と国立大学 法人神戸大学との間の連携協定』



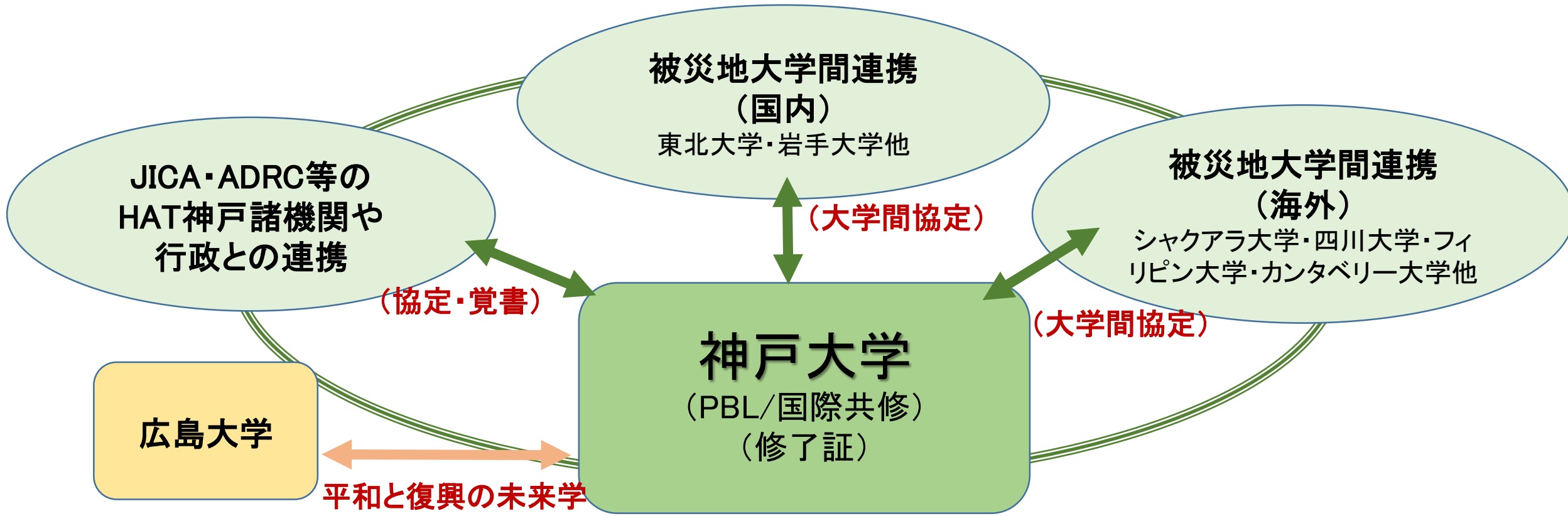
- 阪神淡路大震災10年の神戸で開催された2005年「第2回国連防災世界会議」では、「兵庫行動枠組2005-2015」（通称HFA）を採択。2007年に国際防災研修センター（Disaster Reduction Learning Center: DRLC）を設立
- 2021年3月、「JICA開発大学院連携」構想他の教育連携を強化する協定（<https://www.jica.go.jp/dsp-chair/index.html>）
- 2023年度より「国際防災協力論」への講義協力、修了証発行など



5. 被災大学間連携

“Innovative Education by the Collaboration of Disaster-affected Universities for Disaster Recovery & Preparedness”

- 東北大学・シャクアラ大学ほか国内外の被災地大学との連携協定を軸とした**教育連携**
- 国際協力機構（JICA）、アジア防災センター、神戸市との覚書により**PBL・国際共修型**の教育支援・**修了証**
- 2023年度: 高度教養科目、国際協力研究科「国際防災論プログラム」にて試行
- 2024年度以降: 教養科目「復興・減災学入門I～IV」（仮称）を準備中、広島大学の平和教育との連携



東日本大震災後の被災大学連携 ～学生ボランティア・教科書の共同執筆



震災復興学

阪神・淡路20年の歩みと東日本大震災の教訓

神戸大学震災復興支援プラットフォーム

[刊]

災害復興の法と法曹

～未来への政策的課題～

Law and Policy in Disaster Recovery

松岡勝実
金子由芳
飯考行
編

成文堂



6. フィールドワーク ～東北実習2022（東日本大震災10年を経たコミュニティ復興）



6. 災害復興ボランティア： 被災地大学間の学ボラ連携

4大学 学生ボランティア 活動報告会 2023

●参加

岩手大学三陸復興サポート学生委員会ここより
陸前高田応援サークル東北大学ボランティアほかほか
学生団体福島大学災害ボランティアセンター
神戸大学大学院国際協力研究科国際防災論ゼミ

●指導

岩手大学地域防災研究センター教授 松岡勝実
福島大学地域未来デザインセンター特任准教授 藤室玲治
神戸大学大学院国際協力研究科教授 金子由芳

